

2021年度 帯広畜産大学基金助成事業
畜大生グローバルチャレンジ 募集要項

畜大生グローバルチャレンジは、海外留学を通じた国際感覚の醸成および世界で活躍できるグローバル人材の育成を目的として、留学を希望する学生を下記のとおり募集します。

1. 趣旨

帯広畜産大学畜産学部および畜産学研究科（以下「本課程」という。）に在籍している留学希望者に対して、グローバル人材として求められる語学力・コミュニケーション能力の養成やキャリアディベロップメントの機会づくりを目的に、海外留学に係る費用の一部を帯広畜産大学基金により支援します。

2. 申請要件

支援の対象とする留学計画は次に掲げる短期留学、長期留学のいずれかの要件を満たすものとします。（2021年度は短期留学のみ募集。）

- (1) 短期留学：留学期間が15日以上3か月以内のものとし、留学計画に語学学校、大学等が開催する短期研修コース、インターンシップ等への参加が含まれるもの。
- (2) 長期留学：留学期間が3か月以上原則1年以内のものとし、本学の専門分野である生命、食料、環境に関する共同研究活動やフィールドワーク、または大学間交流制度による交換留学等。

※留学期間とは、実際の活動の開始日から終了日までの期間のことであり、渡航及び帰国に係る期間は含まれません。留学期間終了後、1か月以内に帰国する必要があります。

3. 派遣学生の要件

- (1) 帯広畜産大学畜産学部および畜産学研究科に在籍している日本人学生であること。
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構第二種奨学金に準拠する家計基準を満たしていること。
- (3) その他の給付型奨学金を受給していないこと。
- (4) 採用年度内に留学計画を開始すること。
- (5) 留学期間中、および留学期間後に、報告書を提出すること。
- (6) 派遣修了後、所属大学にて学業を継続または学位を取得する予定であること。

- (7) 派遣修了後、本学で実施する帰国報告会などの活動に参加し、派遣期間中の体験を幅広く発信すること。

4. 給付金額と時期

- (1) 留学期間中は、月額 80,000 円の奨学金を支給します。なお、留学開始月と留学終了月の留学日数の合計が 15 日以上となる場合は、1 か月分の奨学金を支給します。
- (2) 奨学金は留学開始日を起点に、毎月、支援生からの在籍確認書の受領後、本学から支援生の口座へ振り込みます。

5. 支援人数

短期留学：1～2名（予定）

6. 審査の観点

主な審査の観点は、以下のとおりです。

- (1) 留学の目的意識を明確に持っており、留学計画がキャリアディベロップメントの一環として位置づけられていること。
- (2) TOEIC L&R600 点以上を保有していること。
- (3) 語学を含めた必修科目については応募時点で単位取得状況が順調であること。
- (4) 海外での活動による成長の伸びが期待でき、成果とその測定方法が適切であること。

7. 提出書類

- ア) 申請書
- イ) 収入状況調査票
- ウ) 成績証明書
- エ) 語学能力を証明する書類の写し（TOEIC L&R 公式認定証等）
- オ) 健康診断書の写し（最新のもの）
- カ) 受入れ内諾書等、留学計画の実現性を証明できる文書等の写し※用意できている場合のみ添付

8. 申請方法

申請書(ア)、収入状況調査票(イ)を学生支援課窓口にて配布します。収入状況調査票と一緒に家族の収入に関する書類等を準備してもらおう(書類の準備に数週間必要な場合もある)ので、速やかに書類を取りに来てください。

申請書配布期間：7月12日（月）～8月2日（月）

受付期間：8月2日（月）～9月6日（月）

9. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 面接

日程等の詳細は後日お知らせいたします。

10. 選考結果

令和3年11月中旬にメールにて通知します。

11. 支援取り消し・打ち切り等

以下のような場合には、派遣学生として採用後も採用の取り消し、すでに派遣されている場合には、支援支援の全学または一部の返納を求めることがあります。

(1) 本要項の3、4の要項を満たさなくなった場合

(2) 懲戒処分を受ける等中止が適当であると認められた場合

(3) 自己都合により途中で辞退する場合

(4) 申請内容に悪質な虚偽があると認められた場合

(5) 素行不良等により本制度での支援がふさわしくないと大学が判断した場合

12. 留学計画等の変更

採用決定後に、留学の時期や留学先機関に変更が生じ、留学計画の内容や支給月数に影響を及ぼすことが明らかになった場合は、速やかに学生支援課留学生係まで変更内容についてご連絡ください。変更内容によっては、計画変更が承認されず、採用取消しになる場合もありますのでご注意ください。

13. その他留意事項

派遣学生は、派遣前に安全情報を収集し、派遣後も随時状況確認できるよう本学と密に連絡をするよう努めてください。なお、留学先の国・地域の状況から安全な渡航・滞在が困難と判断した場合には、留学先の国・地域の変更を指示することや派遣留学生としての支援を見合わせる場合があります。

※学生の海外派遣判断について※

本制度による渡航の可否については、外務省の海外安全ホームページの危険情報および感染症危険情報を基に判断基準を設定します。詳細は「学生の海外派遣判断基準」をご確認ください。

1 4. 個人情報の取り扱い

本制度の募集や採用に係り提出された個人情報は、本制度のために利用されます。この利用目的の適正な範囲において、大学教育機関、在外公館、行政機関等に対し、必要に応じて提供され、それ以外の目的には利用されません。

1 5. 問合せ先

学生支援課 留学生担当

メールアドレス：rgk@obihiro.ac.jp

電話番号：0155-49-5298